

教科	美術	学年	2年	時間数	1 / 週
使用教科書 副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・美術 2・3上 学びの実感と広がり（日本文教出版） ・美術 表現と鑑賞－栃木県版（開隆堂） 				
学習の目標					
<p>◆ 美術科の授業を通して養う力と態度 ◆</p> <p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。</p> <p>(2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p> <p>【題材の目標】</p> <p>1. 色彩理論</p> <p>(1) 色相・トーン・面積による基本的な配色について学ぶ</p> <p>(2) 主調色・強調色・セパレーションなどの効果を学ぶ</p> <p>2. 平面構成「春夏秋冬」</p> <p>(1) 透視図法を用いた構成、構成の要素について学ぶ</p> <p>(2) 「春夏秋冬」をテーマに色彩理論や構成の効果を応用する力を身につける</p> <p>3. 版画表現「消しゴムハンコ」</p> <p>(1) 立志文集に載せるハンコを制作し、版画の基本的表現を習得する</p> <p>(2) 作文内容に適したデザインを考案する</p> <p>(3) 彫刻刀やカッター等の道具の使い方を習得する</p> <p>4. ポスター制作「その1枚が人を動かす」</p> <p>(1) 伝達の効果を視点にポスターを鑑賞し、イラストレーションや文字の効果を味わう</p> <p>(2) 目的を明確にして構成を工夫し構想を練る力を身につける</p> <p>(3) ポスターの意図を読み取り、他者にメッセージを伝える上でデザインが果たす役割について考察する</p> <p>5. ピクトグラム制作「ひと目で伝えるための工夫」</p> <p>(1) ピクトグラムを鑑賞し、使用用途に合わせたデザインを味わう</p> <p>(2) スポーツや注意喚起のピクトグラムを考案し、自身の考えをデザインを通して表現する力を身につける</p> <p>(3) 簡潔なデザイン表現を学ぶ</p>					

